



連携型中高一貫教育校

小瀬高だより
小瀬高 SPIRITS & PRIDE

令和2年度 第3号
茨城県立小瀬高等学校
令和2年 6月10日

●授業再開

6月1日(月)から、登校日に授業を再開しました。先週は午前中の授業だけでしたが、校舎内に生徒たちの声が響き、学校に活気がもどってきました。久しぶりの授業に、少々疲れもみられましたが、仲間と一緒に学ぶことに喜びを感じ、真剣に取り組む様子が見られました。



職員全員で生徒を迎えました



授業の様子

マスク着用やこまめな手洗い・手指消毒を励行して感染防止を図りながら、一人一人が充実した学校生活を送れるよう、教職員一同支援してまいります。

●福祉コース 岡崎医師から学ぶ

6月4日(木)、介護職員初任者研修の資格を得るために「障害の理解」と題して岡崎医師から福祉コースの生徒たちが講義を受けました。近代医学の歴史をはじめ、脳にダメージを受けると身体のどこに障害が出るかなど、神経や脳について学びました。また、窒息した人の救命措置など、緊急時の救命措置の実習も行いました。参加した生徒は、「介護士として必要な医学的知識や緊急時の対処の仕方を学ぶことができ、とても参考になった」と感想を述べていました。



岡崎医師からの講義を受ける様子



●部活動再開

6月8日(月)から、通常の学校生活に戻り部活動も再開されました。各部活動では生徒たちが思い思いに練習に取り組んでいました。仲間とともに取り組む練習で、生徒たちが見せる真剣な表情や笑顔が印象的でした。



野球部の練習の様子



弓道部の練習の様子

～長岡さん(野球部キャプテン 明峰中出身)の言葉～

部活動が再開されて、野球ができる喜びを感じています。グラウンドに足を踏み入れ、野球が常に行えることが当たり前なことではないと改めて実感しました。残された部活動の時間を真剣に取り組んでいきたいと思います。